

令和5年度 附属学校研究支援・特色化にかかわる事業実施報告書

| | |
|------------------------------------|---|
| 事業の名称 | 附属旭川「12年教育」の実現 ー幼小・小中の円滑な接続のためにー |
| 事業実施代表者名 | 斉藤 誠 |
| 実施附属学校園名 | 附属旭川小学校 |
| 事業内容 (実施内容について、500～1,000字以内で記述) | <p>これまで旭川地区で進めてきた幼小中の「12年道徳」を踏まえ、今般求められるグローバル化・ダイバーシティ社会への対応を見据えて「12年教育」として取組を拡充するものである。</p> <p>幼稚園で育成している非認知能力等の基盤を上に、多様な価値を認め、協働していくための土台となる道徳性やGRIT（やり抜く力）、情報活用能力を伸ばし、探求する力を高めていくため、道徳教育及びICTを活用した教育の充実、自ら問いをもち粘り強く探究する学習指導の充実、学習状況を継続的に把握できる評価方法等の整備に係る調査・研究を実施してきた。</p> <p>1 道徳性の向上 幼稚園・小学校・中学校の12年間を見通し、各学校種間や家庭・地域との連携を図った道徳教育の充実も目指しており、協働して課題解決を図る際の土台となる「多様な価値を認め合う」こと、とりわけ「思いやり」等の道徳性の育成に重点を置いて取り組んでおり、道徳科の授業改善を本事業の取組の柱ととらえ、研究を継続している。 取組の成果を継続的に把握する評価材料としては、道徳性検査（HUMAN）を活用している。</p> <p>2 GRIT（やり抜く力）の伸長 GRITとは、Guts（度胸）、Resilience（復元力）、Initiative（自発性）、Tenacity（執念）のことであるが、本校では、「探究する子ども」の育成を学校研究の主題としており、GRITの育成に当たっては、学校研究と密接に関わらせた研究を継続している。 実際の授業においては、自ら問いをもち自己調整しながら探究する学習指導の充実を図るため、課題意識の醸成や課題解決のための探究方法の工夫・改善等を図っている。 取組の成果を継続的に把握する評価材料としては、道徳性検査（HUMAN）を活用している。</p> <p>3 情報活用能力の育成 情報活用能力については、とりわけ小学校から中学校への接続を意識しながら教育活動を進めてきた。 思考ツールの活用、共同編集、意見交換、遠隔授業、プレゼン、ポートフォリオなど、多様な方法でICTを活用しながら、情報活用能力の育成を推進している。 併せて、情報モラルや情報発信等に伴うリスク等についての学習も進め、幅広く情報活用能力の育成を図ってきた。 取組の成果を継続的に把握する評価材料としては、デジタル・情報活用検定（Pプラスジュニア）を活用している。</p> |

| | |
|---|---|
| <p>成果と課題 (活動の成果と課題について、500字程度で記述)</p> | <p>○ 道徳性およびGRITの向上を図るため、全校で授業改善等を推進した結果、道徳性検査の関係項目において、次のような成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「より高い目標を立て、くじけないで努力することができる。」と回答した児童の割合が、全国平均よりも7.7ポイント高い。 ・「真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもって生活している。」と回答した児童の割合が、全国平均よりも17.0ポイント高い。 ・「謙虚に広い心で、自分の意見も相手の意見も尊重することができる。」と回答した児童の割合が、全国平均よりも6.5ポイント高い。 ・「誰に対しても思いやりをもって、相手の立場で親切にする。」と回答した児童の割合が、全国平均よりも12.2ポイント高い。 <p>● Pプラス検定では、毎年3年連続して全ての項目で全国平均を超えている。今後も継続して成果を確認するとともに、道徳教育、GRIT、情報活用能力・情報モラル教育の充実を一体的に進めていくことが必要である。</p> |
| <p>今後の発展性 (残された課題の解決方策及び取組の方向性について、500字程度で記述)</p> | <p>○ 道徳性検査を活用し、客観的な指標を生かした授業研究を継続しており、今年度は、情報活用能力の伸長について児童の実態を把握することができた。今後は、幼稚園、中学校と連携しながら、児童の成長を把握、記録化し、12年教育の中で小学校が担う資質・能力を明確にしていく。</p> <p>○ ICTを日常的な思考ツール、情報整理・発信ツールとして活用できるところまで定着しているため、今後はICT活用の技能の育成だけでなく、生み出す情報の質の向上にも注力しながら、中学校卒業を見通した資質・能力の育成を図っていく。</p> |
| <p>事業の公表状況 (事業をHPで公開した場合、又は新聞等に掲載された場合、当該媒体名、掲載日等を記入)</p> | |

(注) 当該事業に係る写真等の参考となる資料がある場合は、この事業報告書に添付すること。